

クールジャパン戦略について（平成27年6月「クールジャパン戦略官民協働イニシアティブ」）

1. クールジャパン戦略

情報発信、海外への商品・サービス展開、インバウンドの国内消費の各段階をより効果的に展開し、世界の成長を取り込むことで、日本の経済成長につなげるブランド戦略

2. クールジャパン戦略の5つの視点

「デザイン視点」で横串を刺す

クールジャパンに関する取組について、商品・サービス等の「機能価値」（品質・性能など）に「感性価値」（意匠・質感など）を加えた設計・編集により横串を刺し、魅力を向上

政策・事業を連携させる

クールジャパンに関する取組を、官民・業種間の垣根を越えて相互に連携させ、点ではなく面として展開

人材ハブを構築する

クールジャパン関連分野の人材を世界中から引き付けて創造性を集積・高度化し、情報発信するハブを構築

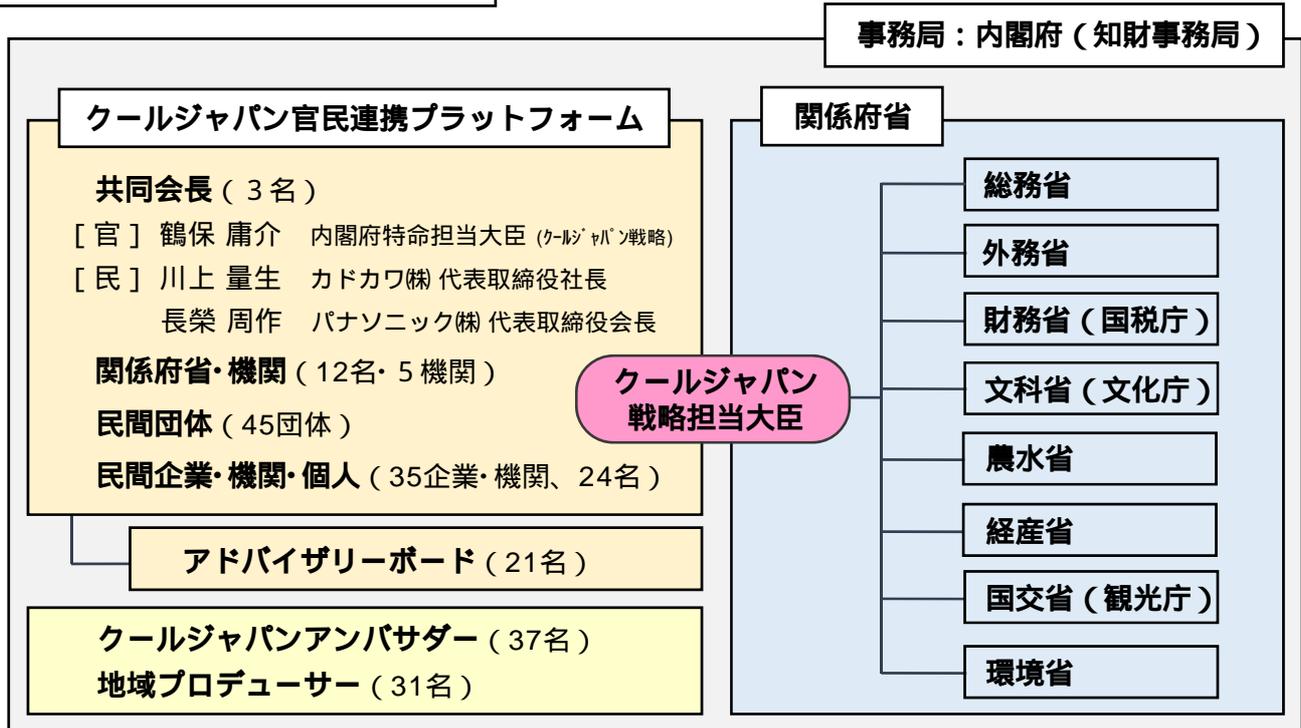
外国人の視点を取り入れる

クールジャパンの海外への発信・展開にあたり、外国人と協働し、外国人の目線で再編集することにより、日本の魅力の受容性を向上

地方の魅力をプロデュースする

地域のクールジャパン資源を発掘し、集積・編集（キュレーション）により、海外で受けられる「商品」となるようプロデュース

3. クールジャパン戦略の推進体制



・クールジャパン戦略における内閣府（知財事務局）の取組

今後、クールジャパン戦略の推進に係る取組において、地方や民間等における2020年を見据えた取組とも連携し、相乗効果を発揮。

1．地方版クールジャパン推進会議

クールジャパン担当政務と地方の有識者とで、海外展開やインバウンドに関する成功事例や課題を議論。今後、開催を契機とした地域別のクールジャパン推進計画策定・実施への支援を予定（これまでに8回開催。本年11月に大分県で第9回会議を開催予定）

2．クールジャパン海外発信イベント

東南アジア最大級の日本文化紹介イベントであるA F A（アニメ フェスティバル アジア）において、日本の多様な魅力を発信

【日時】2016年11月25日（金）～27日（日）

【場所】シンガポール市内展示会場

【内容案】 アニメに関連付いた地方の魅力、教育、テクノロジー等の発信
セミナー、アジア企業等とのネットワーキング、表彰 等

イベント会場内のブース等において、2020年に向けた取組をPR（パンフレットの設置等）することも可能であり、御希望があれば、知財事務局まで御連絡いただきたい。

3．クールジャパン拠点の連携促進

- 2020年を見据えて民間等で計画中のプロジェクト を念頭に、クールジャパン拠点構築を目指す民間の取組を後押しすることを目的として、拠点に必要な機能の明確化、拠点間のネットワーク構築等効果的な情報発信が可能となる方策を検討するため、本年5月、「クールジャパン拠点構築検討会」を立ち上げ（6月に中間とりまとめを策定）。

羽田地区（羽田空港跡地第1ゾーンのまちづくり）、竹芝地区（「デジタル×コンテンツ」産業拠点）、所沢地区（COOL JAPAN FOREST構想）

- 今後、平成28年度補正予算成立後、クールジャパン拠点間のネットワーク構築に関する実証調査を実施予定。